

## 令和5年度 小学部経営案

### 1 目標

- (1) 基本的な生活習慣を身に付け、楽しく体を動かし、健康に必要な事柄を自分からしようとする態度を育てる。
- (2) 友達や身近な人と関わりながら集団活動に参加し、自分の役割を果たそうとする気持ちを育てる。
- (3) 身近な人々、社会や自然に関心を持ち、自ら働きかけ、意欲や自信をもって活動する態度を育てる。

### 2 努力事項

- (1) 児童が「何をするのか」や、「どうしたらできるのか」が分かるように、学習活動のめあてや予定、方法等を児童に合わせて示す。できつつあることや意欲のあることを課題とし、繰り返し取り組む。
- (2) 考える力や表現する力を育てるために、学習活動の振り返りには、分かったことや思ったことの発表、実演や作品紹介等を行う機会を設ける。各教科、各教科等を合わせた指導において内容間の関連を十分に図るようにする。
- (3) 視覚的な理解や言葉による意思表示の代替に活用するための教具として、ICT機器を効果的に活用する。
- (4) 教師間で児童の様子や変容を把握し、児童との関わり方や有効な指導方法を共有する。
- (5) 学年段階に応じた地域資源（人・物・場所等）を活用した学習、地域の小学校や特別支援学校小学部との交流及び共同学習を行い、地域と関わりがもてる体験的な学習を行う。
- (6) 自分の好きな本を友達に紹介したり、読んで聞かせたりして、読書の楽しさを共有する機会を設ける。

### 3 児童の実態

#### (1) 学年男女別児童数

学 年	男	女	計
1 年	0	3	3
2 年	2	2	4
3 年	4	1	5
4 年	2	3	5
5 年	4	3	7
6 年	3	0	3
計	15	12	27

#### (2) 市町村別児童数

出 身 地	男	女	計
横 手 市	13	12	25
湯 沢 市	1	0	1
羽 後 町	1	0	1
計	15	12	27

#### (3) 併せ有する障害、疾病等

種 類 \ 性 別	男	女	計
発達障害	6	3	9
てんかん	4	5	9
ダウン症候群	2	0	2
脳性まひ	1	1	2
West 症候群	0	1	1
多発性関節拘縮症	0	1	1
難聴	1	0	1
視覚障害	0	1	1
先天性気管狭窄	0	1	1
運動発達遅滞	0	1	1
甲状腺機能低下症	1	1	2
脳梁形成不全	0	1	1

※在籍数とは一致しない。